

強めの炭酸、でもまろやか！

天然水を使った 炭酸水

天然水にこだわった炭酸飲料の原材料は、
水と二酸化炭素だけ。
その水のおいしさを味わってもらうため、
工場では何度もろ過を繰り返していました。

co-op
ただの炭酸水

co-op ただの炭酸水が
できるまで

2 冷却・炭酸ガス注入



炭酸ガスは低温であるほど液体
に溶け込みやすいため、冷却機
で水を10度以下まで冷やします
(写真C)。次にタンク (D) に保
管されている炭酸ガスを水に吹
き込み溶け込ませます。ペット
ボトルは缶よりも多くの炭酸ガ
スを注入することができます。



1 原料取水・ろ過・脱気

工場敷地内にある井戸から岩盤層
の下を流れる深井戸水を電動ポ
ンプでくみ上げ、ろ過装置に3回
通して貯水タンクに保管。炭酸ガ
スを溶け込みやすくするため、専
用の機械で水中の空気を取り除き
(写真A)、目の細かい除菌フィル
ターでさらにろ過します (B)。



天然のおいしさにこだわる

古くから水の郷として知られる、福岡
県朝倉市。周囲の山々で磨かれた水が地
中に豊富に蓄えられる地に、「CO・
OP ただの炭酸水」を製造する株式会
社ふくれん・甘木工場^{あまぎ}があります。

「目指したのは、そのまま飲んでもおい
しい炭酸水。水道水や湧水、深井戸水^{ふかいど}を
飲み比べ、最も癖がなくおいしかった深
井戸水を採用しました」と語るのは、商
品開発を担当する新谷里江^{にいやさとえ}さん。使用す
る水は、雨水などを通さない岩盤層の下
からくみ上げるため水質が安定してい
ること、マグネシウムの含有量がカルシウ
ムに比べて少ないため苦みが少なく、ま
ろやかなことが特徴です。水のおいしさ
を生かすため、加熱・紫外線などによる
殺菌をせず、目の細かいフィルターによ
るろ過工程を繰り返すことで、微生物を
除去し安全性を担保しています。

1998年に缶入りで発売した当時、
日本に一般消費者向けの炭酸水はほばな
く、売られていたのは割り材として使う
業務用品だけでした。「水を買うこと自
体がまだ一般的ではありませんでした
が、海外では炭酸水を買って飲んでい
るのだから、日本でもいづれ流行するだろ
うと生協の方に提案され、挑戦しました」

5 品質検査・箱詰め・出荷

品質管理課の検査員が圧力計にセットしたペットボトルを振り、規定通りのガス圧になっているか確認(写真I)。さらに開封して飲み、原水と比べて風味に問題がないか、香りが付いていないかも確認します。箱詰めして(J)、重量などを検査し出荷します。



4 加温・ラベル装着・印字

このままではペットボトルが冷たいので、結露を防ぐため温水シャワーをかけゆっくり常温に戻します(写真G)。ラベルを装着し(H)、外観などに問題がないか検査し、キャップに賞味期限を印字します。



3 充填・キャップ巻締

水をいったんタンクにため、炭酸ガスを十分になじませます。6回目のろ過後、1分間に約400本という速さでペットボトルに充填し、直後にキャップを締めます(写真右ページE)。規定の量が充填されているか、キャップがきちんと取り付けられているかを確認します(F)。

今回ご紹介した商品はこちら！

co-op ただの炭酸水

宅配：

500mlペットボトルは24本入りを6月3回に、6本入りを7月3回に、500mlラベルのないタイプは24本入りを7月2回に、200ml缶は24本入りを6月2回・4回に取り扱う予定です。いつでも注文でも注文できます。レモン風味もあります。

店舗：

500mlペットボトル・500mlラベルのないタイプ(6本入り)を一部店舗を除き、200ml缶を全店で取り扱っています。一部店舗を除きレモン風味も取り扱っています。



別ページで、
レシビをご紹介します



株式会社ふくれん 商品開発部
新谷里江さん

環境に配慮し進化を続ける

2007年にペットボトル入りが登場、強炭酸ブームと組合員の要望を受けて2017年に炭酸を強化しました。そのまま飲む人が6割を占めるそうで、味の評価が高いことが分かります。新谷さんは「2023年の発売25周年の際に開設した特設サイトに寄せられた『子どものときから飲んでいて、大人になった今も飲んでいる』というエピソードを読んだときは、すごくうれしかったですね。市販の無糖炭酸水も増えて競争も激しくなってきた中でも、選んでいただきありがたいです」と話します。

2017年にはペットボトルを軽量化し、プラスチック使用量を7グラム削減。2020年にはラベルのない商品も発売し、2022年からは再生プラスチックを96%使用したペットボトルに変えるなど、環境に配慮したリニューアルも進めています。

官能検査やガス圧測定などをロットごとにも実施しているほか、外部の分析機関による水質検査を年1回実施し、清涼飲料水の規格基準をクリアしていることを確認しています。新谷さんは「シンプルなお商品だけに、味の違いは分かりやすいと思います。組合員の皆さんの声が私たちの原動力。要望や感想などは、可能な限り商品に反映したいです！」と語ってくれました。

割り材としても、料理に使ってもおいしい「ただ炭」、まずはそのまま飲んでみてください！